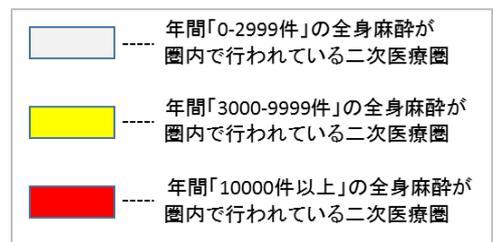
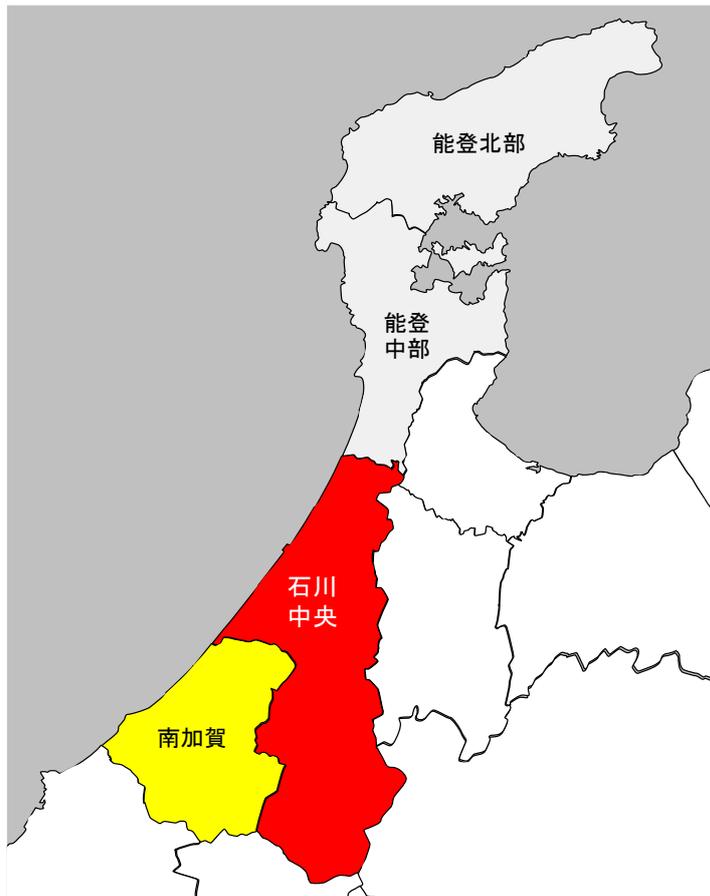


# 17. 石川県



目次

石川県	17	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	17	-	7
1. 南加賀医療圏	17	-	19
2. 石川中央医療圏	17	-	23
3. 能登中部医療圏	17	-	27
4. 能登北部医療圏	17	-	31

# 17. 石川県

## (石川県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 石川県は、総人口約1,133千人(2020年)、面積4,186km<sup>2</sup>、人口密度は271人/km<sup>2</sup>である。

\*人口の将来予測： 石川県の総人口は2030年に1,071千人へと減少し(2020年比-5%)、2045年に948千人へと減少する(2030年比-11%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の172千人が、2030年にかけて216千人へと増加し(2020年比+26%)、2045年には205千人へと減少する(2030年比-11%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 石川県の一人当たり医療費(国保)は419千円(偏差値60)、介護給付費は278千円(偏差値55)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が51(病院医師数54、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は56と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は57で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は51と全国平均レベルである。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は53と療養病床数はやや多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 石川県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、19,334人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が12,559床(偏差値62)、高齢者住宅等が6,775床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、14,787人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム58、介護療養型医療施設59、介護医療院60、有料老人ホーム42、軽費ホーム68、グループホーム61、サ高住44である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値59と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値56と多い。介護職員(在宅)の合計は、1,906人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

## 2. 推移

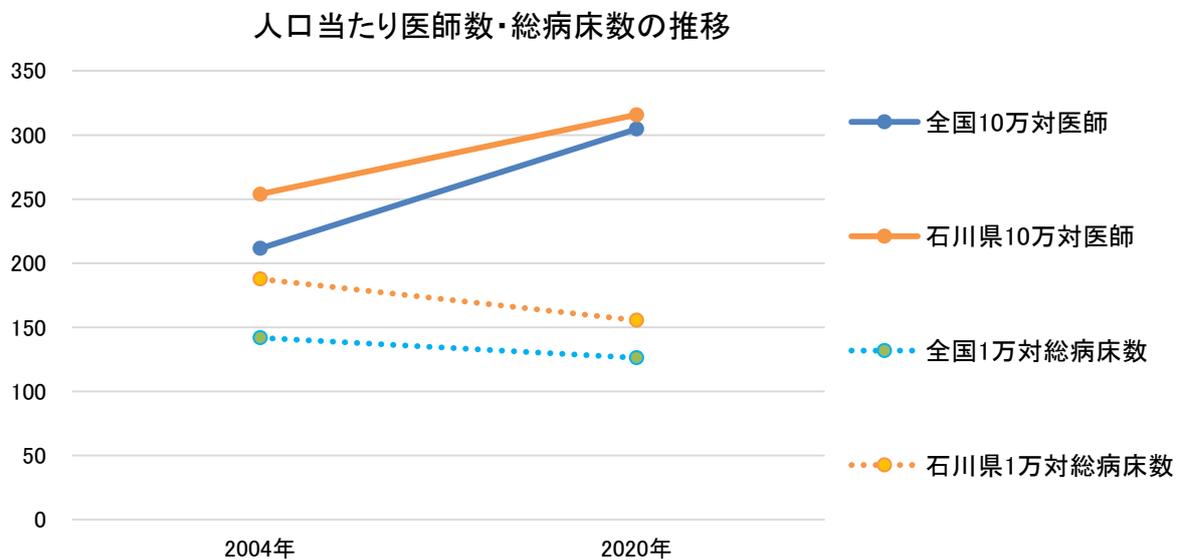
### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は111(人口10万人当たり9.5病院(全国平均7.1)偏差値56)であったが、2020年に91(人口10万人当たり8病院(全国平均6.5)偏差値54)となり、16年間で20病院が減少した。

2004年の診療所数は843(人口10万人当たり72診療所(全国平均76)偏差値48)であったが、2020年に869(人口10万人当たり77診療所(全国平均81)偏差値48)と、26診療所が増加した。

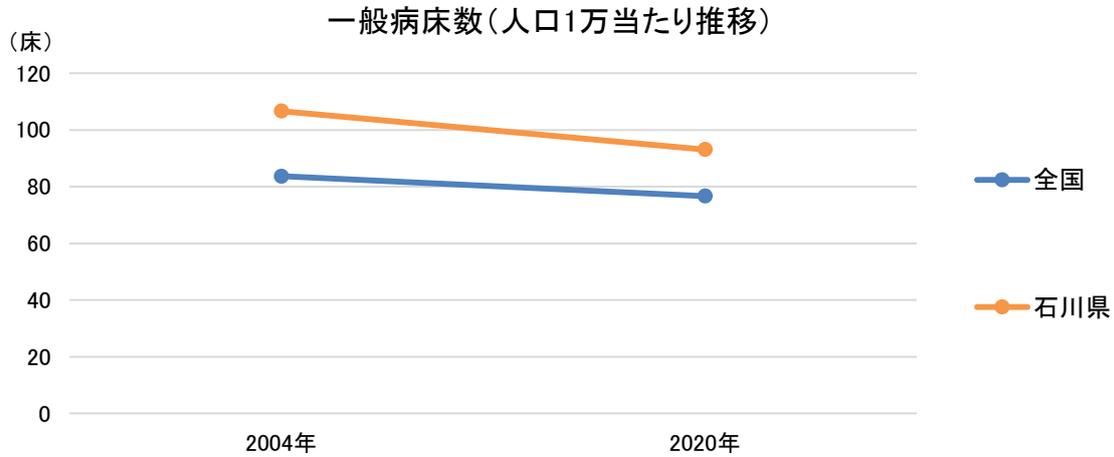
2004年の総病床数は22,038床(人口1万人当たり188(全国平均142)偏差値58)であったが、2020年に17,622床(人口1万人当たり156(全国平均126)偏差値55)と、4,416床の減少、率にして20%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,981人(人口10万人当たり254人(全国平均212人)偏差値55)であったが、2020年に3,577人(人口10万人当たり316人(全国平均305人)偏差値51)と、596人の増加、率にして20%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



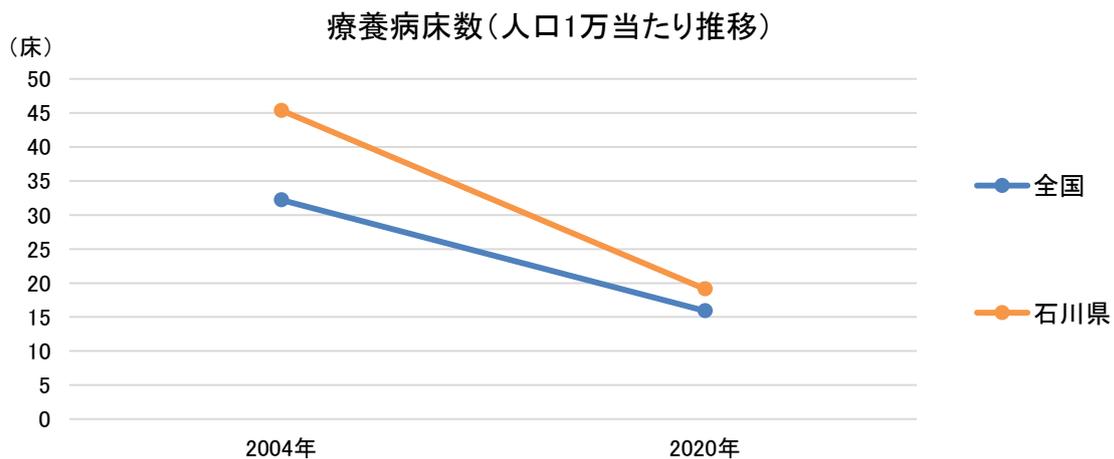
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は12,524床(人口1万人当たり107(全国平均84)偏差値58)であったが、2020年に10,545床(人口1万人当たり93(全国平均77)偏差値56)と、1,979床の減少、率にして16%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は5,465床(75歳以上1,000人当たり45(全国平均32)偏差値57)であったが、2020年に3,284床(75歳以上1,000人当たり19(全国平均16)偏差値53)と、2,181床の減少、率にして40%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 - 当県ならびに二次医療圏別資料

資\_図表 17-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
石川県	1,133	33位	4,186	35位	270.5		30%
南加賀	224	20%	776	19%	288.9	地方都市型	30%
石川中央	729	64%	1,433	34%	509.1	地方都市型	26%
能登中部	118	10%	848	20%	139.2	過疎地域型	40%
能登北部	61	5%	1,130	27%	54.1	過疎地域型	49%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資\_図表 17-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
石川県	1,133	1,071	948	172	216	205	-5%	-11%	26%	-5%
南加賀	224	205	176	35	42	39	-8%	-14%	20%	-7%
石川中央	729	716	665	96	128	133	-2%	-7%	33%	4%
能登中部	118	103	78	24	29	22	-13%	-24%	21%	-24%
能登北部	61	46	29	17	17	11	-25%	-37%	0%	-35%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資\_図表 17-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)		
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)	
石川県	419	60	1.072	189	63	1.232	207	54	0.982	278	55	
南加賀	415	59	1.050	187	62	1.200	204	53	0.962	280	55	
石川中央	416	60	1.086	188	63	1.242	206	53	0.998	265	50	
能登中部	438	65	1.036	206	68	1.234	210	56	0.925	305	63	
能登北部	415	59	0.988	178	60	1.070	217	60	0.961	313	65	
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。											

資\_図表 17-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外十 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
石川県	979	53	1.029	552	57	1.139	403	44	0.934
南加賀	927	49	0.972	500	52	1.034	400	43	0.921
石川中央	1,026	57	1.089	589	61	1.234	410	46	0.957
能登中部	957	52	0.980	556	58	1.108	381	38	0.869
能登北部	870	45	0.888	453	48	0.890	400	43	0.918
出典	＜一人あたり後期高齢者医療費＞令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資\_図表 17-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
石川県	91	1.1%	8.0	54	869	0.8%	77	48
南加賀	18	20%	8.0	54	150	17%	67	43
石川中央	58	64%	8.0	53	584	67%	80	49
能登中部	10	11%	8.5	55	78	9%	66	42
能登北部	5	5%	8.2	54	57	7%	93	56
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 17-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
石川県	869	0.8%	77	48	809	0.8%	71	47	60	1.0%	5.3	51
南加賀	150	17%	67	43	136	17%	61	42	14	23%	6.2	52
石川中央	584	67%	80	49	546	67%	75	49	38	63%	5.2	50
能登中部	78	9%	66	42	71	9%	60	42	7	12%	5.9	52
能登北部	57	7%	93	56	56	7%	92	58	1	2%	1.6	44
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 17-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
石川県	16,795	1.1%	1,483	56	827	1.0%	73	51	17,622	1.1%	1,556	55
南加賀	2,609	16%	1,164	49	191	23%	85	52	2,800	16%	1,249	50
石川中央	11,960	71%	1,640	59	507	61%	70	50	12,467	71%	1,709	58
能登中部	1,628	10%	1,380	54	125	15%	106	54	1,753	10%	1,486	54
能登北部	598	4%	978	46	4	0%	7	43	602	3%	985	45
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資\_図表 17-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
石川県	9,734	1.1%	859	57	3,268	1.1%	289	53	3,691	1.1%	326	53
南加賀	1,598	16%	713	50	412	13%	184	48	585	16%	261	50
石川中央	6,355	65%	871	57	2,696	82%	370	58	2,876	78%	394	56
能登中部	1,278	13%	1,083	67	76	2%	64	41	230	6%	195	47
能登北部	503	5%	823	55	84	3%	137	45	0	0%	0	38
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 17-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数				地域包括ケア病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
石川県	688	0.8%	61	48	1,620	2.2%	143	61
南加賀	131	19%	58	48	431	27%	192	67
石川中央	510	74%	70	50	857	53%	118	57
能登中部	47	7%	40	44	209	13%	177	65
能登北部	0	0%	0	37	123	8%	201	68
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資\_図表 17-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
石川県	6,961	6,150	75	9,697	3,664	3,035	62.7%	57	2.4%	49
南加賀	980	940	0	1,615	645	411	59.3%	56	0.0%	48
石川中央	4,442	3,901	0	7,395	2,547	2,539	60.5%	56	0.0%	48
能登中部	977	806	27	651	472	49	63.1%	57	35.5%	63
能登北部	562	503	48	36	0	36	100.0%	71	57.1%	72
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県/市区町村/日本赤十字社/済生会/独立行政法人地域医療機能推進機構/地方独立行政法人/独立行政法人国立病院機構/国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これ以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資\_図表 17-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
石川県	21,717	0.9%	1,918	51	7,752	0.9%	684	51
南加賀	3,218	15%	1,436	45	1,092	14%	487	43
石川中央	16,391	75%	2,247	55	5,868	76%	805	55
能登中部	2,018	9%	1,710	48	660	9%	559	46
能登北部	90	0%	147	29	132	2%	216	33
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月~令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資\_図表 17-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
石川県	3,577	0.9%	316	51	2,538	1.0%	224	54	1,039	0.7%	92	44
南加賀	457	13%	204	40	302	12%	135	42	155	15%	69	38
石川中央	2,701	76%	370	57	1,952	77%	268	60	749	72%	103	47
能登中部	290	8%	246	44	207	8%	175	48	84	8%	71	38
能登北部	129	4%	210	41	77	3%	126	41	51	5%	84	42
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 17-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
石川県	356	1.1%	31.4	54	135	1.0%	11.9	51	110	0.9%	9.7	51
南加賀	47	13%	21.0	46	16	12%	7.1	42	17	15%	7.6	46
石川中央	280	79%	38.4	60	102	76%	14.0	56	85	77%	11.7	56
能登中部	27	8%	22.9	47	13	10%	11.0	50	8	7%	6.8	44
能登北部	2	1%	3.3	31	4	3%	6.5	40	0	0%	0	28
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 17-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
石川県	73	1.2%	6.4	57	93	0.9%	8.2	51	81	1.1%	7.2	54
南加賀	13	18%	5.8	55	14	15%	6.2	45	11	14%	4.9	46
石川中央	56	77%	7.7	63	70	75%	9.6	56	63	78%	8.6	60
能登中部	3	4%	2.5	41	8	9%	6.8	47	5	6%	4.2	43
能登北部	1	1%	1.6	37	1	1%	1.6	30	2	2%	3.3	40
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 17-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
石川県	108	1.1%	9.5	55	206	0.9%	18.2	51	185	1.1%	16.3	55
南加賀	14	13%	6.2	45	24	12%	10.7	40	31	17%	13.8	50
石川中央	91	84%	12.5	63	164	80%	22.5	57	129	70%	17.7	58
能登中部	3	3%	2.5	35	11	5%	9.3	38	19	10%	16.1	55
能登北部	0	0%	0	28	7	3%	11.5	41	6	3%	9.8	42
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

17.石川県(2022年版)

資\_図表 17-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
石川県	69	1.1%	6.1	55	79	1.1%	7.0	55	89	1.4%	7.9	58
南加賀	14	20%	6.2	56	11	14%	4.9	47	5	6%	2.2	41
石川中央	49	71%	6.7	58	59	75%	8.1	60	79	89%	10.8	67
能登中部	4	6%	3.4	43	6	8%	5.1	48	5	6%	4.2	48
能登北部	2	3%	3.3	42	3	4%	4.9	47	0	0%	0	35
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 17-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
石川県	82	1.0%	7.2	53	22	1.2%	1.9	55	32	0.7%	2.8	46
南加賀	9	11%	4.0	43	2	9%	0.9	45	2	6%	0.9	38
石川中央	66	80%	9.0	58	19	86%	2.6	62	28	88%	3.8	50
能登中部	6	7%	5.1	46	1	5%	0.8	44	2	6%	1.7	41
能登北部	1	1%	1.6	36	0	0%	0	36	0	0%	0	34
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 17-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
石川県	30	1.3%	2.6	55	31	1.1%	2.7	53
南加賀	3	10%	1.3	46	6	19%	2.7	52
石川中央	25	83%	3.4	61	23	74%	3.2	55
能登中部	2	7%	1.7	49	2	6%	1.7	46
能登北部	0	0%	0	37	0	0%	0	36
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資\_図表 17-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
石川県	12,517	1.1%	1,105	56	10,436	1.1%	921	58	2,081	0.8%	184	48
南加賀	1,935	15%	863	48	1,608	15%	717	50	327	16%	146	43
石川中央	8,783	70%	1,204	60	7,360	71%	1,009	62	1,423	68%	195	50
能登中部	1,273	10%	1,078	55	1,068	10%	905	57	204	10%	173	47
能登北部	527	4%	863	48	400	4%	655	47	127	6%	208	52
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 17-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
石川県	1,378	0.9%	122	51	2,829	0.9%	250	49
南加賀	248	18%	111	49	417	15%	186	43
石川中央	905	66%	124	51	2,106	74%	289	53
能登中部	177	13%	150	55	198	7%	168	41
能登北部	49	4%	80	44	108	4%	177	42
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資\_図表 17-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
石川県	156	1.0%	0.9	52	28	1.6%	0.2	59	159	1.1%	0.9	56
南加賀	31	20%	0.9	52	5	18%	0.1	57	27	17%	0.8	50
石川中央	102	65%	1.1	56	14	50%	0.1	57	104	65%	1.1	63
能登中部	18	12%	0.7	48	5	18%	0.2	65	15	9%	0.6	44
能登北部	5	3%	0.3	37	4	14%	0.2	70	13	8%	0.8	51
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資\_図表 17-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
石川県	19,334	1.1%	113	60	12,559	1.2%	73	62	6,775	0.9%	39	49
南加賀	3,928	20%	112	60	2,864	23%	82	69	1,064	16%	30	42
石川中央	10,669	55%	112	59	5,968	48%	62	55	4,701	69%	49	56
能登中部	2,783	14%	114	61	2,126	17%	87	72	657	10%	27	39
能登北部	1,954	10%	117	63	1,601	13%	96	79	353	5%	21	35
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資\_図表 17-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
石川県	3,981	1.1%	23	56	6,961	1.1%	41	58	652	2.6%	3.8	59	965	2.4%	5.6	60
南加賀	1,139	29%	33	71	1,468	21%	42	59	72	11%	2.1	53	185	19%	5.3	59
石川中央	1,925	48%	20	51	3,520	51%	37	54	263	40%	2.8	55	260	27%	2.7	52
能登中部	657	17%	27	62	1,091	16%	45	62	137	21%	5.6	66	241	25%	9.9	72
能登北部	260	7%	16	44	882	13%	53	70	180	28%	10.8	86	279	29%	16.8	92
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資\_図表 17-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
石川県	1,024	0.4%	6.0	42	891	3.7%	5.2	68	2,989	1.4%	17.4	61
南加賀	97	9%	2.8	38	123	14%	3.5	60	489	16%	14.0	54
石川中央	908	89%	9.5	45	669	75%	7.0	77	1,745	58%	18.2	62
能登中部	19	2%	0.8	36	30	3%	1.2	50	477	16%	19.6	64
能登北部	0	0%	0	35	69	8%	4.1	63	278	9%	16.7	59
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 17-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住(全施設)				サ高住(特定施設)				サ高住(非特定施設)			
	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
石川県	1,871	0.7%	10.9	44	62	0.2%	0.4	43	1,809	0.7%	10.5	46
南加賀	355	19%	10.2	43	0	0%	0	41	355	20%	10.2	46
石川中央	1,379	74%	14.4	50	62	100%	0.6	44	1,317	73%	13.8	51
能登中部	131	7%	5.4	37	0	0%	0	41	131	7%	5.4	38
能登北部	6	0%	0.4	29	0	0%	0	41	6	0%	0.4	31
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資\_図表 17-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数(施設)				看護師数(訪問)			
	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
石川県	2,446	1.3%	14.3	68	1,631	1.4%	9.5	65	815	1.2%	4.7	58
南加賀	455	19%	13.0	62	347	21%	9.9	67	108	13%	3.1	45
石川中央	1,377	56%	14.4	68	761	47%	8.0	57	617	76%	6.5	71
能登中部	355	15%	14.6	69	291	18%	11.9	77	65	8%	2.7	42
能登北部	259	11%	15.6	73	233	14%	14.0	87	26	3%	1.5	33
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 17-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
石川県	16,692	1.1%	97	61	14,787	1.1%	86	62	1,906	0.8%	11.1	48
南加賀	3,246	19%	93	57	2,987	20%	85	61	259	14%	7.4	40
石川中央	9,494	57%	99	62	8,073	55%	84	60	1,421	75%	14.9	55
能登中部	2,336	14%	96	60	2,194	15%	90	65	143	7%	5.8	37
能登北部	1,616	10%	97	61	1,533	10%	92	67	83	4%	5.0	36
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

17.石川県(2022年版)

資\_図表 17-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア		偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア		偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア		偏差値 *全国は 標準偏差
		県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
石川県	12,233	0.8%	71	48	5,637	0.8%	33	47	11,066	1.0%	64	51
南加賀	1,876	15%	54	43	824	15%	24	41	1,105	10%	32	37
石川中央	9,230	75%	97	55	4,164	74%	44	55	8,691	79%	91	63
能登中部	731	6%	30	36	381	7%	16	35	809	7%	33	37
能登北部	396	3%	24	34	268	5%	16	35	461	4%	28	35
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二 次医療圏別に集計したもの							

資\_図表 17-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
石川県	111	9.5	56	91	8.0	54	-20	-18%
南加賀	25	10.6	59	18	8.0	54	-7	-28%
石川中央	67	9.4	56	58	8.0	53	-9	-13%
能登中部	13	9.0	55	10	8.5	55	-3	-23%
能登北部	6	7.2	50	5	8.2	54	-1	-17%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 17-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
石川県	843	72	48	869	77	48	26	3%
南加賀	144	61	42	150	67	43	6	4%
石川中央	541	76	50	584	80	49	43	8%
能登中部	96	66	45	78	66	42	-18	-19%
能登北部	62	75	49	57	93	56	-5	-8%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 17-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
石川県	2,981	254	55	3,577	316	51	596	20%
南加賀	374	158	44	457	204	40	83	22%
石川中央	2,244	316	62	2,701	370	57	457	20%
能登中部	246	170	45	290	246	44	44	18%
能登北部	117	141	42	129	210	41	12	10%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 17-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
石川県	22,038	188	58	17,622	156	55	-4,416	-20%
南加賀	3,942	166	54	2,800	125	50	-1,142	-29%
石川中央	14,361	202	61	12,467	171	58	-1,894	-13%
能登中部	2,564	178	56	1,753	149	54	-811	-32%
能登北部	1,171	141	50	602	99	45	-569	-49%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 17-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
石川県	12,524	107	58	10,545	93	56	-1,979	-16%
南加賀	2,299	97	55	1,789	80	51	-510	-22%
石川中央	7,801	110	59	6,846	94	56	-955	-12%
能登中部	1,692	117	62	1,403	119	66	-289	-17%
能登北部	732	88	52	507	83	52	-225	-31%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 17-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
石川県	5,465	45	57	3,284	19	53	-2,181	-40%
南加賀	984	40	55	412	12	46	-572	-58%
石川中央	3,542	59	65	2,712	28	63	-830	-23%
能登中部	511	25	46	76	3	36	-435	-85%
能登北部	428	28	47	84	5	38	-344	-80%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

# 17-1. みなみかが 南加賀医療圏

構成市区町村

[小松市](#)

[加賀市](#)

[能美市](#)

[川北町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (南加賀医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

**\*人口、面積など：** 南加賀(小松市)は、総人口約224千人(2020年)、面積776km<sup>2</sup>、人口密度は289人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

**\*人口の将来予測：** 南加賀の総人口は2030年に205千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に176千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の35千人が、2030年にかけて42千人へと増加し(2020年比+20%)、2045年には39千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。

**\*医療費と介護給付費：** 南加賀の一人当たり医療費(国保)は415千円(偏差値59)、介護給付費は280千円(偏差値55)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

### 【医療の現状】

**\*医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が40(病院医師数42、診療所医師数38)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は48と全国平均レベルである。

**\*一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は50で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は45とやや少ない。南加賀には、年間全身麻酔件数が500例以上の加賀市医療センター(標準群)、小松市民病院(標準群)がある。

**\*療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

**\*リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値49と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

**\*精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

**\*診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

**\*介護施設の現状：** 南加賀の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,928人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,864床(偏差値69)、高齢者住宅等が1,064床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,987人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設71、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設53、介護医療院59、有料老人ホーム38、軽費ホーム60、グループホーム54、サ高住43である。

**\*在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値57と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値50と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、259人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (南加賀医療圏) 2. 推移

## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

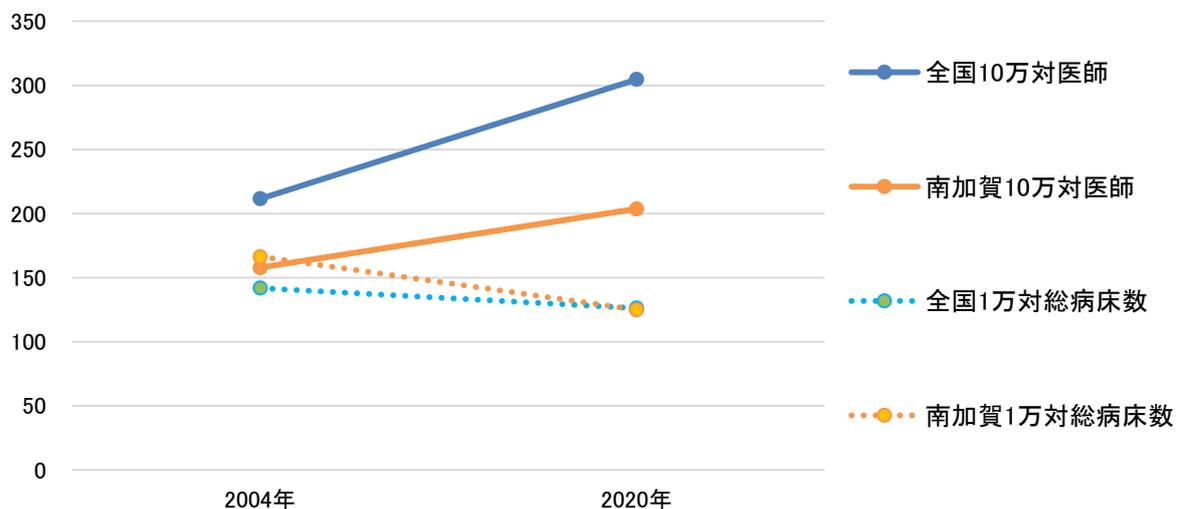
2004年の病院数は25(人口10万人当たり10.6病院(全国平均7.1)偏差値59)であったが、2020年に18(人口10万人当たり8病院(全国平均6.5)偏差値54)となり、16年間で7病院が減少した。

2004年の診療所数は144(人口10万人当たり61診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2020年に150(人口10万人当たり67診療所(全国平均81)偏差値43)と、6診療所が増加した。

2004年の総病床数は3,942床(人口1万人当たり166(全国平均142)偏差値54)であったが、2020年に2,800床(人口1万人当たり125(全国平均126)偏差値50)と、1,142床の減少、率にして29%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

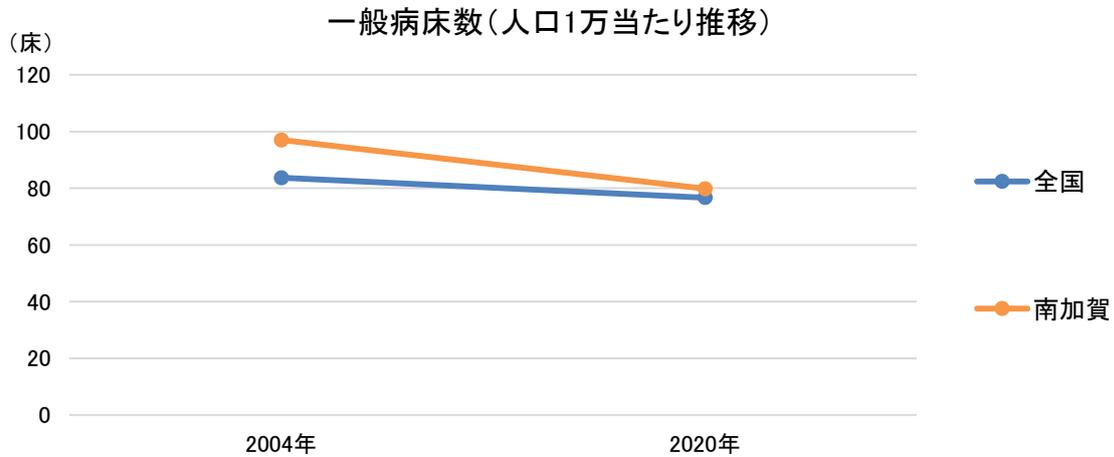
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は374人(人口10万人当たり158人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に457人(人口10万人当たり204人(全国平均305人)偏差値40)と、83人の増加、率にして22%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



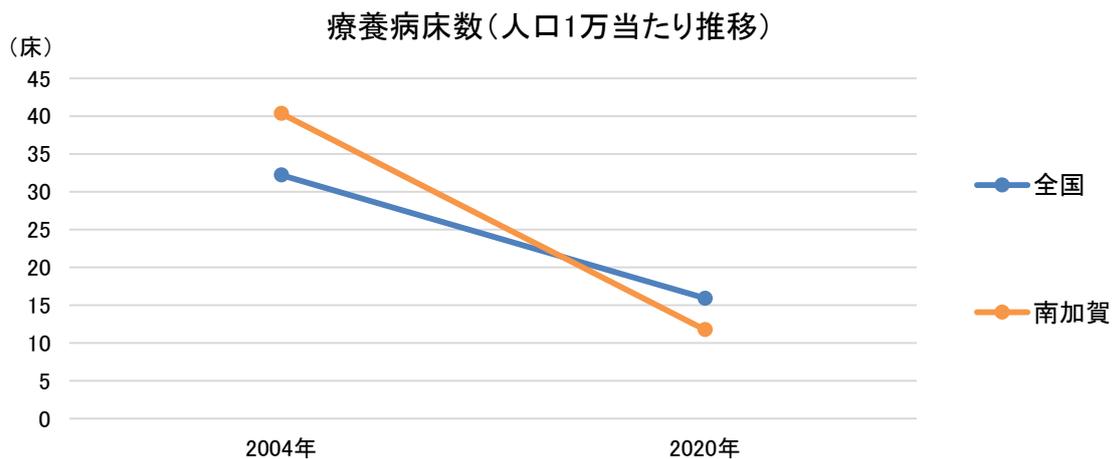
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,299床(人口1万人当たり97(全国平均84)偏差値55)であったが、2020年に1,789床(人口1万人当たり80(全国平均77)偏差値51)と、510床の減少、率にして22%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は984床(75歳以上1,000人当たり40(全国平均32)偏差値55)であったが、2020年に412床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値46)と、572床の減少、率にして58%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 17-2. いしかわちゅうおう 石川中央医療圏

構成市区町村

[金沢市](#)  
[津幡町](#)

[かほく市](#)  
[内灘町](#)

[白山市](#)

[野々市市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (石川中央医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

**\*人口、面積など：** 石川中央(金沢市)は、総人口約729千人(2020年)、面積1,433km<sup>2</sup>、人口密度は509人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

**\*人口の将来予測：** 石川中央の総人口は2030年に716千人へと減少し(2020年比-2%)、2045年に665千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の96千人が、2030年にかけて128千人へと増加し(2020年比+33%)、2045年には133千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。

**\*医療費と介護給付費：** 石川中央の一人当たり医療費(国保)は416千円(偏差値60)、介護給付費は265千円(偏差値50)であり、医療費は高く、介護給付費は全国平均レベルである。

### 【医療の現状】

**\*医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が57(病院医師数60、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は60と多い。

**\*一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は57で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は55とやや多い。石川中央には、年間全身麻酔件数が2000例以上の石川県立中央病院(特定群・救命)、金沢大学附属病院(大学本院群)、金沢医科大学病院(大学本院群)、1000例以上のNHO金沢医療センター(標準群)、公立松任石川中央病院(標準群)、木島病院(標準群)、500例以上の浅ノ川総合病院(標準群)がある。

**\*療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は58と療養病床数は多い。

**\*リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

**\*精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は56で精神病床数は多い。

**\*診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は49で診療所数は全国平均レベルである。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

**\*介護施設の現状：** 石川中央の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、10,669人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,968床(偏差値55)、高齢者住宅等が4,701床(偏差値56)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、8,073人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設55、介護医療院52、有料老人ホーム45、軽費ホーム77、グループホーム62、サ高住50である。

**\*在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値56と多く、在宅療養支援病院は偏差値57と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値63と多い。介護職員(在宅)の合計は、1,421人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

## (石川中央医療圏) 2. 推移

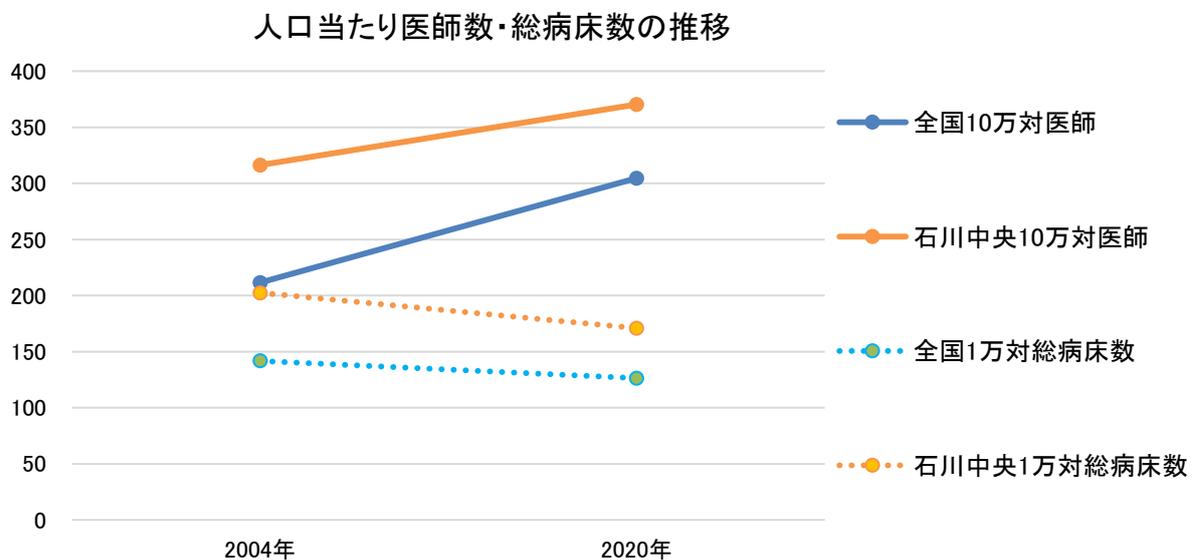
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は67(人口10万人当たり9.4病院(全国平均7.1)偏差値56)であったが、2020年に58(人口10万人当たり8病院(全国平均6.5)偏差値53)となり、16年間で9病院が減少した。

2004年の診療所数は541(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2020年に584(人口10万人当たり80診療所(全国平均81)偏差値49)と、43診療所が増加した。

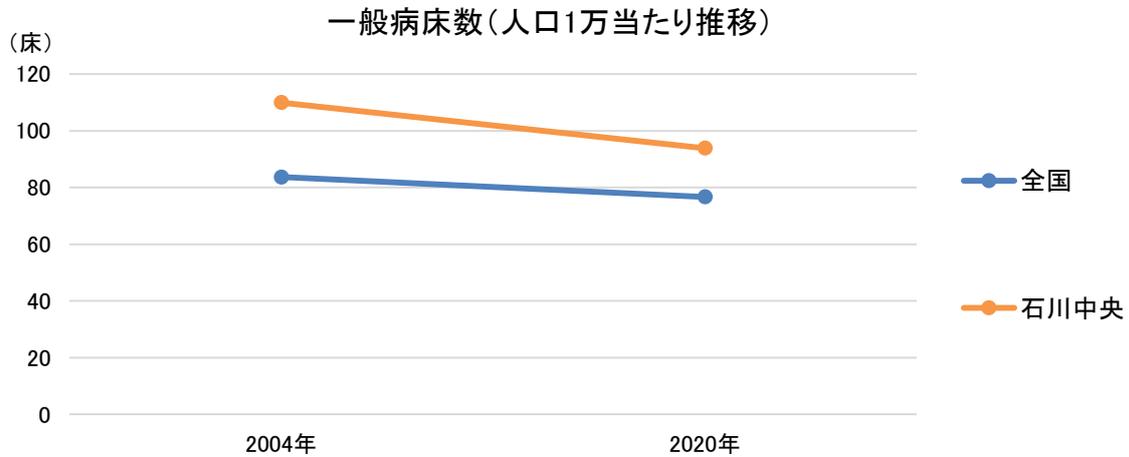
2004年の総病床数は14,361床(人口1万人当たり202(全国平均142)偏差値61)であったが、2020年に12,467床(人口1万人当たり171(全国平均126)偏差値58)と、1,894床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,244人(人口10万人当たり316人(全国平均212人)偏差値62)であったが、2020年に2,701人(人口10万人当たり370人(全国平均305人)偏差値57)と、457人の増加、率にして20%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



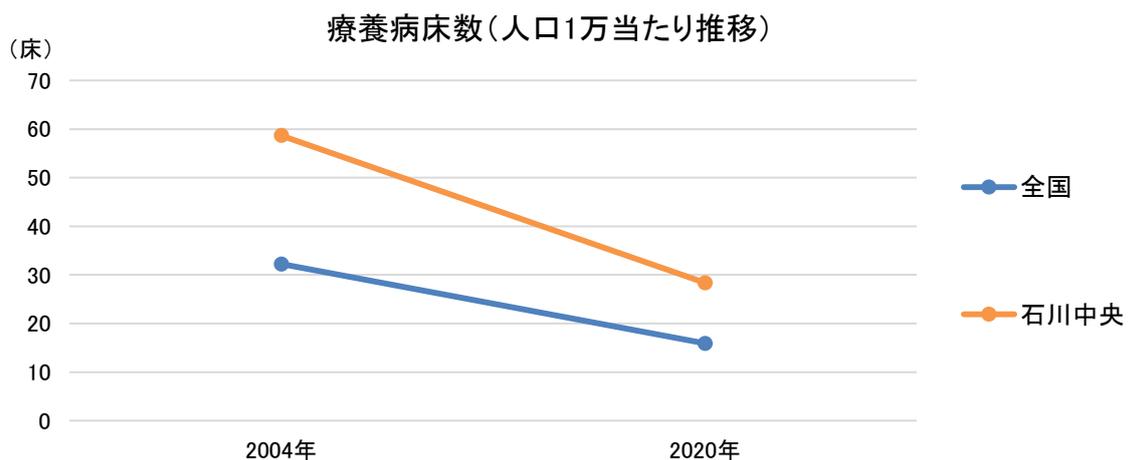
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は7,801床(人口1万人当たり110(全国平均84)偏差値59)であったが、2020年に6,846床(人口1万人当たり94(全国平均77)偏差値56)と、955床の減少、率にして12%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は3,542床(75歳以上1,000人当たり59(全国平均32)偏差値65)であったが、2020年に2,712床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均16)偏差値63)と、830床の減少、率にして23%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 17-3. <sup>の と ちゅうぶ</sup>能登中部医療圏

構成市区町村

[七尾市](#)  
[中能登町](#)

[羽咋市](#)

[志賀町](#)

[宝達志水町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (能登中部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 能登中部(七尾市)は、総人口約118千人(2020年)、面積848km<sup>2</sup>、人口密度は139人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 能登中部の総人口は2030年に103千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に78千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の24千人が、2030年にかけて29千人へと増加し(2020年比+21%)、2045年には22千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 能登中部の一人当たり医療費(国保)は438千円(偏差値65)、介護給付費は305千円(偏差値63)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数48、診療所医師数38)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は55とやや多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は67で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は48と全国平均レベルである。能登中部には、年間全身麻酔件数が500例以上の公立能登総合病院(標準群・救命)、恵寿総合病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は41と療養病床数は少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値55とやや多く、回復期病床数は偏差値44と少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は47で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は42で診療所数は少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 能登中部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,783人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,126床(偏差値72)、高齢者住宅等が657床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,194人(75歳以上1,000人当たりの偏差値65)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設62、特別養護老人ホーム62、介護療養型医療施設66、介護医療院72、有料老人ホーム36、軽費ホーム50、グループホーム64、サ高住37である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値65と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員(在宅)の合計は、143人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (能登中部医療圏) 2. 推移

## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

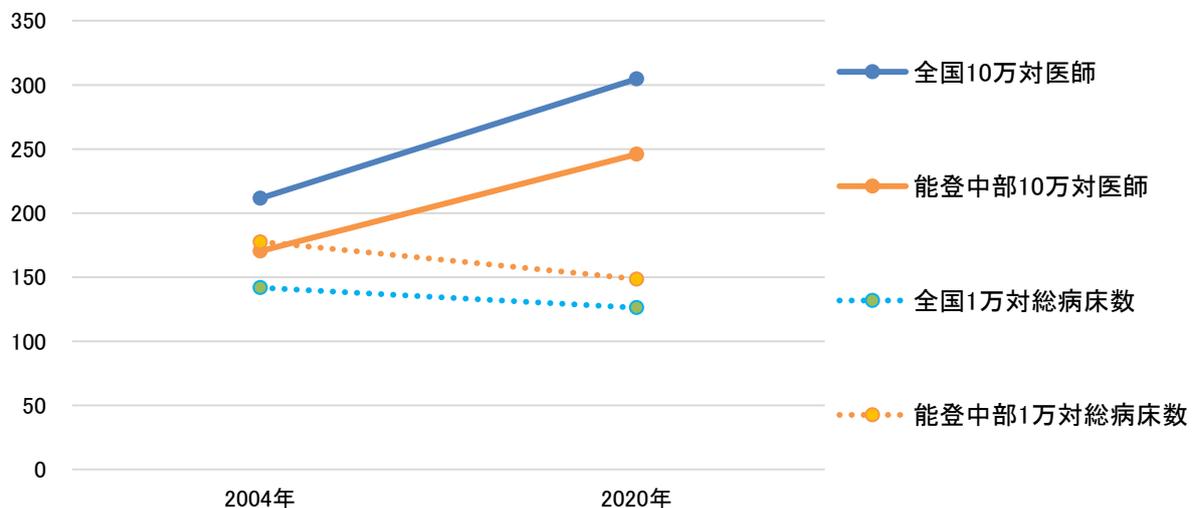
2004年の病院数は13(人口10万人当たり9病院(全国平均7.1)偏差値55)であったが、2020年に10(人口10万人当たり8.5病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は96(人口10万人当たり66診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2020年に78(人口10万人当たり66診療所(全国平均81)偏差値42)と、18診療所が減少した。

2004年の総病床数は2,564床(人口1万人当たり178(全国平均142)偏差値56)であったが、2020年に1,753床(人口1万人当たり149(全国平均126)偏差値54)と、811床の減少、率にして32%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

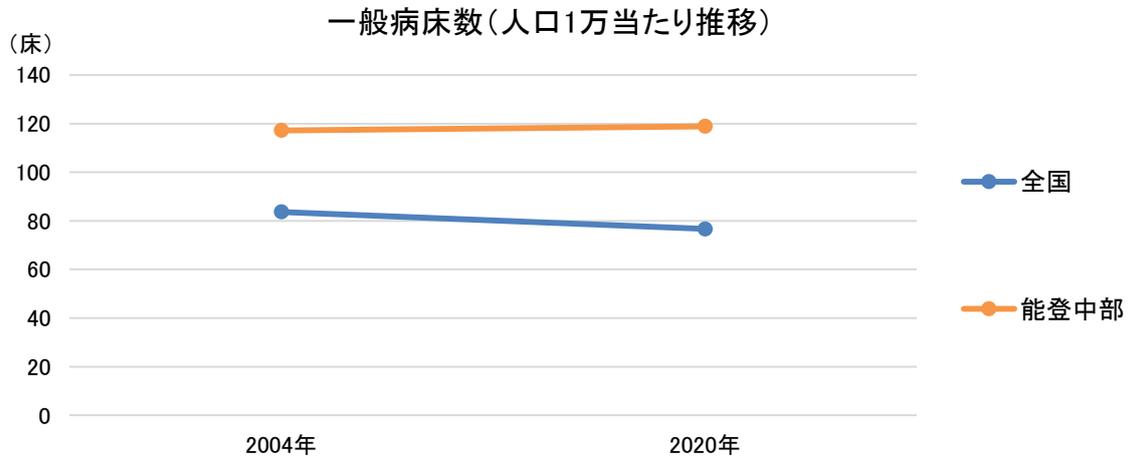
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は246人(人口10万人当たり170人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に290人(人口10万人当たり246人(全国平均305人)偏差値44)と、44人の増加、率にして18%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



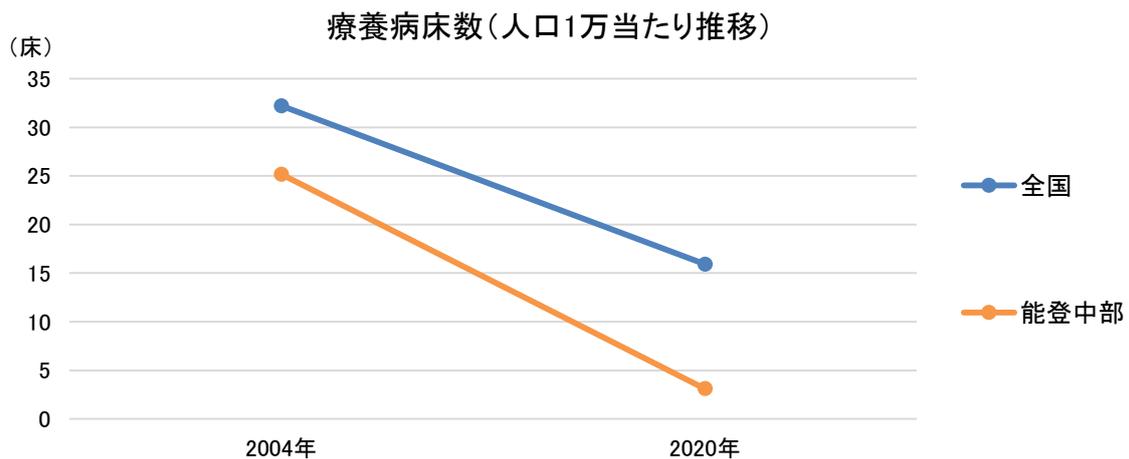
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,692床(人口1万人当たり117(全国平均84)偏差値62)であったが、2020年に1,403床(人口1万人当たり119(全国平均77)偏差値66)と、289床の減少、率にして17%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は511床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均32)偏差値46)であったが、2020年に76床(75歳以上1,000人当たり3(全国平均16)偏差値36)と、435床の減少、率にして85%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 17-4. の と ほ く ぶ 能登北部医療圏

構成市区町村

[輪島市](#)

[珠洲市](#)

[穴水町](#)

[能登町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (能登北部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 能登北部(輪島市)は、総人口約61千人(2020年)、面積1,130km<sup>2</sup>、人口密度は54人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 能登北部の総人口は2030年に46千人へと減少し(2020年比-25%)、2045年に29千人へと減少する(2030年比-37%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の17千人が、2030年にかけて17千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には11千人へと減少する(2030年比-37%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 能登北部の一人当たり医療費(国保)は415千円(偏差値59)、介護給付費は313千円(偏差値65)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数41、診療所医師数42)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は48と全国平均レベルである。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は55で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は29と非常に少ない。能登北部には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は45と療養病床数はやや少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値44と少なく、回復期病床数は0である。

\*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は56で診療所数は多い。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 能登北部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,954人(75歳以上1,000人当たりの偏差値63)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,601床(偏差値79)、高齢者住宅等が353床(偏差値35)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,533人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム70、介護療養型医療施設86、介護医療院92、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム63、グループホーム59、サ高住29である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値37と少なく、在宅療養支援病院は偏差値70と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値51と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、83人(75歳以上1,000人当たりの偏差値36)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (能登北部医療圏) 2. 推移

## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

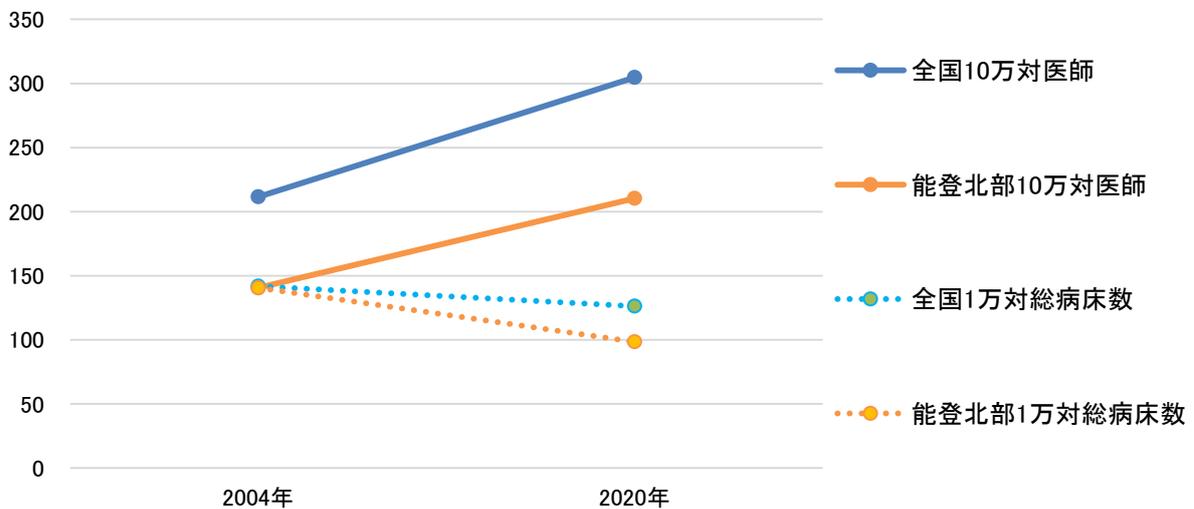
2004年の病院数は6(人口10万人当たり7.2病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に5(人口10万人当たり8.2病院(全国平均6.5)偏差値54)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は62(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値49)であったが、2020年に57(人口10万人当たり93診療所(全国平均81)偏差値56)と、5診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,171床(人口1万人当たり141(全国平均142)偏差値50)であったが、2020年に602床(人口1万人当たり99(全国平均126)偏差値45)と、569床の減少、率にして49%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

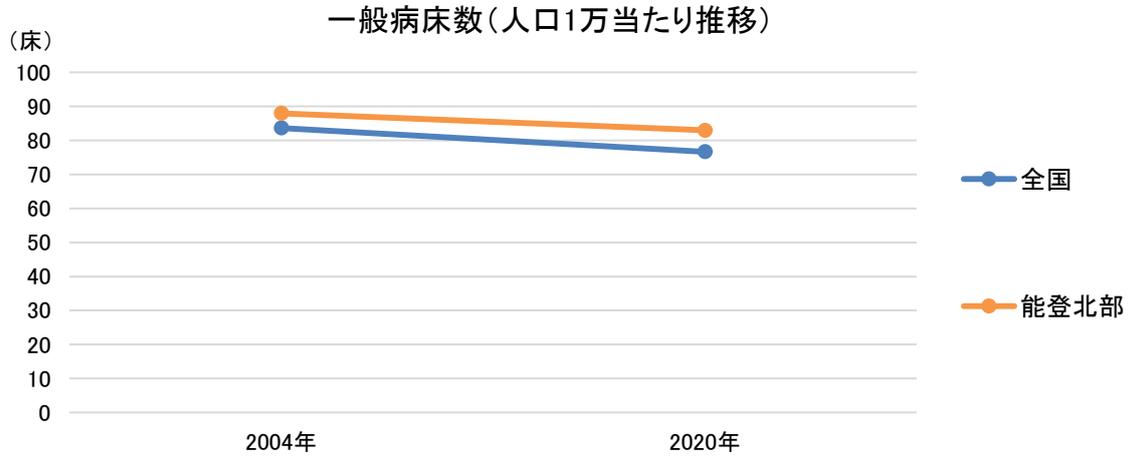
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は117人(人口10万人当たり141人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2020年に129人(人口10万人当たり210人(全国平均305人)偏差値41)と、12人の増加、率にして10%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は732床(人口1万人当たり88(全国平均84)偏差値52)であったが、2020年に507床(人口1万人当たり83(全国平均77)偏差値52)と、225床の減少、率にして31%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は428床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に84床(75歳以上1,000人当たり5(全国平均16)偏差値38)と、344床の減少、率にして80%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

